



整理番号	HT28092	分野	生物 自然	(キーワード)きのこ 菌類 生物多様性
------	---------	----	-------	---------------------

千葉科学大学

きのこワンダーランド：自然界を支えるきのこのチカラ

先生(代表者)	糟谷大河(かすやたいが)千葉科学大学危機管理学部・講師				
自己紹介	菌類, 特にきのこの仲間について, 形態的・生態的な特徴やDNA の情報をもとに, その多様性, 系統分類や分布, 生態に関する研究をしています。きのこの視点で自然環境を見つめ, よりよい環境を次世代に伝える方策を検討していきます。				
開催日時・ 主な募集対象	平成28年7月16日(土)	(対象)	両日ともに 高校生	(人数)	両日ともに 20名
集合場所・時間	千葉科学大学危機管理学部棟		(集合時間)	午前9時	
開催会場	千葉科学大学マリーナキャンパス危機管理学部棟 住所: 〒288-0025 千葉県銚子市潮見町 15-8 アクセスマップ: <a href="http://www.cis.ac.jp/information/access/index.html">http://www.cis.ac.jp/information/access/index.html</a>				
内 容					
<p>食材として, わたしたちの生活に身近な「きのこ」。きのこは, 食卓に彩りを添え, 健康増進にも一役買っていると言われていいます。でも, きのことっていったい何者なのでしょう? この講座では, 野生のきのこに実際に触れて観察することで, 生物としてのきのこの姿に迫ります。当日は, きのことに関する講義を受けた後, 千葉科学大学周辺の野外に出かけ, 森林できのこ観察を行います。また, 大学の実験室で, きのこの顕微鏡観察や標本作製方法等の体験を行います。身近にありながら, 知られざるきのこワールドの不思議と魅力をたっぷり紹介します!</p>					
スケジュール			持 ち 物		
9時00分~9時30分	受付(危機管理学部1階集合)		筆記用具, ノート, メモ帳		
9時30分~10時00分	あいさつ, オリエンテーション, 科研費の説明		タオル, 帽子		
10時00分~10時50分	講義「きのこワンダーランド」		飲み物		
10時50分~11時10分	大学から現地への移動(トイレ休憩含む)		虫よけスプレー		
11時10分~12時00分	野外観察: 現地でのきのこ類の観察と採集		特 記 事 項		
12時00分~13時10分	現地から大学への移動, 昼食・休憩		この講座は7月16日(土)と7月17日(日)の2回実施しますが, 各回とも内容は同一ですので, どちらか一方にお申し込みください。		
13時10分~14時00分	きのこ類の標本作成実習				
14時00分~15時00分	きのこ類の光学顕微鏡観察実習				
15時00分~15時10分	休憩				
15時10分~15時30分	ディスカッション, 質疑応答				
15時30分~15時50分	修了式, アンケート記入, 未来博士号授与				
15時50分~16時00分	終了・解散				
【7月16日(土), 7月17日(日)とも, 同一内容で実施します】					

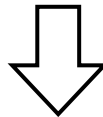
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	千葉科学大学 学外連携ボランティア推進室 竹澤 園恵
住所：	〒288-0025 千葉県銚子市潮見町 3
TEL 番号：	0479-30-4581
FAX 番号：	0479-30-4737
E-mail：	renkei@ml.cis.ac.jp
申込締切日：	平成28年7月4日(月)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月 11 日(月)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
糟谷 大河	H27-29	若手研究(B)	15K16279	博物館の未同定標本を用いたきのこ分類学の推進：DNA 情報の蓄積と野外調査の統合



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。